

科目名	こころとからだのしくみ2					単位	2.0
担当教員	篠崎 恵美子						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	4222

●授業のテーマ

高齢者のサクセスフルエイジングを支えるために、高齢者に多くみられる健康問題について学ぶ。

●到達目標

1. 高齢者の身体的変化を述べることができる
2. 高齢者が抱える健康問題を述べるができる
3. 高齢者がよりよく生きるために必要な日常生活上の留意点を述べるができる
4. 高齢者のサクセスフルエイジングを支えるために必要なことを考えることができる

●学習内容(授業概要)

成長発達としての「老い」を身体的・心理的・社会的変化から理解する。

高齢者の生活を支えるために、高齢者が多く抱える健康問題や、日常生活上の留意点を理解する。

さらに、高齢者のサクセスフルエイジング（よりよく生きること）を支えるために必要なことについて考える。

●学習内容(授業計画)

1. ヒトの生長発達段階と「老い」
2. 「息をする」ということ＝呼吸
3. からだの機能を維持するための物質の運搬1＝循環1
4. からだの機能を維持するための物質の運搬2＝循環2
5. 6. からだの機能を維持するための調節1＝情報を得る
7. からだの機能を維持するための調節2＝認識し判断する
8. からだの機能を維持するための調節3＝情報を伝える
9. 10. 食べる1＝摂食・嚥下
11. 12. 食べる2＝消化・吸収
13. 14. 排泄
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

ヒトとしての正常な成長発達としての「老い」について、また身近にいる高齢者について、興味をもって観察してほしい。講義前には事前学習として、テキストを熟読して講義にのぞんでいただきたい。

適宜、確認テストを行うので、疑問な点などは早期に解決するようにしていただきたい。

●成績評価方法・基準

確認テスト 50点

最終テスト 50点

●テキスト（必携）

《No.1.》書籍名：からだの事典 しくみと病気がわかる、著者名：田沼久美子監修、出版社：成美堂出版  
《No.2.》書籍名：こころとからだのしくみ、著者名：小坂橋喜久代、出版社：メヂカルフレンド社

●参考文献／その他

その都度講義内にお知らせする。

●履修上の注意

こころとからだのしくみ1を履修済みであることがのぞましい。

双方向の講義をのぞみますので、コミュニケーションをとりながらすすめていく予定である。